

平成 22 年度 石川県立大学大学院 生物資源環境学研究所
博士後期課程 入学試験概要（2次募集）

1 募集人員

研究科	専攻	入学定員	選抜区分別 募集人員		
			一般選抜	社会人特別選抜	外国人留学生特別選抜
生物資源環境学 研究科	自然人間共生科学	4名	4名程度	若干名	若干名
	生物機能開発科学	4名	4名程度	若干名	若干名
合計		8名	8名程度	若干名	若干名

※出願にあたっては、各専攻の希望する研究領域の担当教員と事前に相談ください。

※各専攻の研究領域・研究分野については3ページからを参照ください。

2 出願資格

<一般選抜>

次のいずれかに該当する者とする。

<社会人特別選抜>

企業又は団体等から派遣される者で、次のいずれかに該当する者とする。

<外国人留学生特別選抜>

在留資格が「留学」である者、又は入学時に「留学」の在留資格を取得できる見込みの者で、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成 22 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び平成 22 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を、我が国において履修することにより修士の学位又は専門職学位を授与された者、及び平成 22 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 22 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成 22 年 3 月 31 日までに、大学を卒業し又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学・研究所等において 2 年以上研究に従事する者で、当該研究の成果等により修士の学位又は専門職学位を有する者及び取得見込みの者）と、同等以上の学力があると本研究科が認めた者
- (6) 本研究科において、個別の入学資格審査により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 22 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者

※出願資格の(5)～(6)により出願する者は事前の出願資格審査が必要です。

3 選抜方法

入学者の選抜は、面接試験及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。

4 試験科目等

試験科目	出題範囲等
面接	主として修士論文等のプレゼンテーションと関連して試問。

5 出願期間及び選抜期日

出願期間	選抜期日
平成22年1月18日(月)～1月22日(金)	平成22年1月31日(日)

6 合格発表期日及び入学手続期間

合格発表期日	入学手続期間
平成22年2月10日(水)	平成22年2月15日(月)～2月19日(金)

7 試験会場

石川県立大学校舎

〒921-8836 石川県石川郡野々市町末松1丁目308番地

8 出願等の留意事項

- (1) 出願することができるのは、1つの専攻・研究領域に限ります。出願を希望する者は、あらかじめ志望する研究領域の教員と研究したいテーマについて相談してください。
- (2) 出願資格(5)～(6)により出願を希望する者については、事前の出願資格審査が必要となります。必要となる書類を個別に連絡しますので、出願資格審査期間内に書類が提出できるよう、あらかじめ本学教務学生課まで問い合わせてください。

審査期間 平成21年12月15日(火)から12月22日(火)まで(土・日を除く)

9 研究領域

各担当教員の研究テーマについては、本学ホームページを参照ください。大学院・各専攻紹介のページからリンクがあります。(http://www.pref.ishikawa.jp/ishikawa-pu)

出願にあたっては、あらかじめ担当教員と研究したいテーマについて相談してください。

(1) 自然人間共生科学専攻

研究領域	研究分野		
生産科学	<p>生物多様性に基づく新規食料資源の開発や、既存資源生物の効率的な生産技術体系の確立を目指し、作物・家畜（広義には資源生物）と環境との相互作用を、先端技術を駆使し細胞・個体レベルあるいは集団レベルで解明し、持続可能な農業生産の高度、効率化と安定化に寄与しうる研究を積極的に推進します。また、自ら目標を設定し、問題を見つけ出し解決できる、自立した指導的役割を果たしうる高度技術研究指導者を養成することを旨とした教育研究を行います。</p>		
	担当教員		
	<p>教授 鈴木 正一 〈植物遺伝育種学〉</p> <p>教授 古賀 博則 〈植物病理学〉</p> <p>教授 加納 恭卓 〈蔬菜園芸学〉</p> <p>教授 石田 元彦 〈動物栄養学〉</p> <p>教授 辻井 博 〈生物資源経済学〉</p> <p>教授 小林 雅裕 〈生物資源経済学〉</p>	<p>准教授 関根 政実 〈植物栄養・生理学〉</p> <p>准教授 中川 博視 〈作物学〉</p> <p>准教授 福岡 信之 〈蔬菜園芸学〉</p> <p>准教授 宇佐川 智也 〈動物管理学〉</p> <p>講師 塚口 直史 〈作物学〉</p> <p>講師 大角 雅晴 〈生産システム学〉</p>	<p>講師 池上 礼子 〈果樹園芸学〉</p> <p>助教 榊田 星史 〈動物繁殖学〉</p> <p>助教 上野 糧正 〈動物行動学〉</p>
研究領域	研究分野		
環境科学	<p>地域資源の保全、管理と循環利用、生態系の保全に配慮した持続的な食料生産のための農地の利用と管理、高齢化社会に対応した地域環境管理、バイオテクノロジー等の新技術を活用した環境保全技術の開発等の諸課題を研究対象とします。また、自ら問題発見と解決の能力を身につけ、環境科学に関する独創的な研究分野を開拓でき、地域環境の保全と管理において指導的役割を發揮できる高度技術研究指導者を養成することを旨とした教育研究を行います。</p>		
	担当教員		
	<p>教授 米林 甲陽 〈土壌環境学〉</p> <p>教授 早瀬 吉雄 〈水環境学〉</p> <p>教授 菊沢 喜八郎 〈植物生態学〉</p> <p>教授 上田 哲行 〈動物生態学〉</p> <p>教授 村島 和男 〈灌漑排水学〉</p> <p>教授 青山 咸康 〈地域施設学〉</p>	<p>教授 高橋 強 〈地域計画学〉</p> <p>教授(22年4月着任予定) 〈地域環境情報学〉</p> <p>教授 北村 邦彦 〈水資源学〉</p> <p>教授 高月 紘 〈廃棄物処理学〉</p> <p>准教授 皆巳 幸也 〈大気環境学〉</p> <p>准教授 瀧本 裕士 〈農地工学〉</p>	<p>准教授 一恩 英二 〈水資源学〉</p> <p>講師 田知本 正夫 〈土壌肥科学〉</p> <p>助教 田中 栄爾 〈微生物生態学〉</p> <p>助教 坂田 寧代 〈灌漑排水学〉</p> <p>助教 楠部 孝誠 〈環境システム工学〉</p>

(2) 生物機能開発科学専攻

研究領域	研究分野		
食品科学	食品の諸機能の作用機構の解明と新規作用の探索、新規食品素材の開発と、日常の食生活においてこれら機能が有効に発現するための諸要因を解明、食品の製造工程における危害要因の解析とその制御技術の開発、国民の健全な食生活確立のための教育研究を行います。さらに、食品の加工の既存技術の論理的解析、新しい技術・理論の発見、新原理に基づく新規食品の開発や、バイオテクノロジーを用いた未利用・低利用資源の有効利用に関する研究、安全で高品質な食品の製造に関する教育研究を行い、これらの分野で指導的役割を發揮できる高度技術研究指導者の養成を目指します。		
	担当教員		
	教授 宮脇 長人 〈有機化学〉 教授 後藤 秀幸 〈食品生化学〉 教授 石田 信昭 〈食品製造化学〉 教授 野口 明德 〈食品製造化学〉 教授 榎本 俊樹 〈食品化学〉	教授 矢野 俊博 〈食品管理学〉 教授 鈴木 隆元 〈食品衛生学〉 准教授 海老原 充 〈分子生物学〉 准教授 島 元啓 〈食品製造工学〉 准教授 吉城 由美子 〈食品栄養学〉	准教授 本多 裕司 〈食品機能科学〉 准教授(22年4月着任予定) 〈食品機能科学〉 准教授 小西 康子 〈食品分析学〉 助教 小柳 喬 〈食品微生物学〉
研究領域	研究分野		
生物機能	植物の全能性の基本原理追求と、植物の持つ有用物質の生産能を探索し、食品、医薬品の原料供給、製造等の産業での展開に向けた植物のゲノム、遺伝子の普遍性・多様性の探索、バイオ先端技術を駆使した生命現象の分子・細胞・個体レベルでの解明と、微生物の環境応答システムの分子機構の基本原理を解明し、食品、環境に関わる産業での展開に向けた微生物の有用な機能性を探索、特に代謝機構の分子・細胞レベルで解明を目指す教区研究を行います。その中で、地域産業の指導的役割を果たす人材の養成を行います。		
	担当教員		
	教授(22年4月着任予定) 〈分子生物学〉 教授 西澤 直子 〈植物細胞工学〉 教授 熊谷 英彦 〈応用微生物工学〉 准教授 森 正之 〈植物遺伝子工学〉	准教授 竹村 美保 〈分子生物学〉 准教授 大谷 基泰 〈植物細胞工学〉 准教授 濱田 達朗 〈植物生理学〉 准教授 片山 高嶺 〈応用微生物工学〉	助教 中谷内 修 〈分子生物学〉 助教 南 博道 〈応用微生物工学〉

10 学生募集要項の配付

学生募集要項(1次募集と共通)は、現在配付中です。

請求方法は、本学での直接交付か郵送での請求となります。郵送を希望する場合は、要項名(前期課程・後期課程の別)と、返送用として240円分の切手を同封、送付先を明記(又は角形2号封筒(A4サイズ入)を同封)した郵便で、下記問い合わせ先まで送付下さい。

＝問い合わせ先＝ 石川県立大学教務学生課 E-mail kyoumu@ishikawa-pu.ac.jp
〒921-8836 石川県石川郡野々市町末松1丁目308番地
TEL 076-227-7408 FAX 076-227-7410